



夏に学んだ教訓

校長 中村 佳明

今夏に発生しました＜令和8年熊本地震＞、そして＜令和8年8月千葉豪雨＞により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、災害関連でお亡くなりになられた方々とそのご遺族に謹んで哀悼の意を表します。保護者の皆様、桂坂学区の皆様には、ご家族ご親戚、お知り合い等、被害に遭われた方はいらっしゃるかもしれませんでしょうか。復興復旧には相当な時間がかかるとの報道もありますが、穏やかな日常が少しでも早く訪れますことを切に願っております。

また、同時に校長として、背筋の凍る思いをしたのが、大型ショッピングモールの爆発事故です。建物自体は耐震構造で、大きな揺れに耐え、中にいた人全員の避難が完了していたにもかかわらず、ガス配管の損傷が原因で、地震発生後、約1時間20分後に爆発が起き、7名の尊い生命が犠牲となりました。

報道によりますと、一度避難した従業員が「売上金を金庫に」「私物を取りに」等の理由で建物内に戻り、犠牲となられたということです。この惨事は、**「戻らない」という原則があったのに破られたことと、「戻るための判断基準」がなかったこと**の両方が原因です。本校では、改めてこの両方を整え、教職員一丸となって子どもたちの命を守れるようにしていかなければならないと考えています。1月に行う大地震発生を想定した避難訓練では、今回の教訓を生かしていきたいです。〔もちろん、本校は都市ガスを使用しておりますので、万一の際、LPガス（プロパンガス）とは異なり、ガス事業者による広域一斉遮断の仕組みがあり、熊本のショッピングモールとは条件が異なります。〕



さて、話は変わりますが…。お盆休み、わたしは全身、筋肉痛に襲われていました。日頃使わない筋肉を、慣れない動き、慣れない体勢で使った証拠ですが、登山をしたわけでもなく、筋トレに励んだわけでもありません。一体何をしたのか、と言いますと、「網戸の張り替え」です。

広げたメッシュを留めゴムで押さえ込むだけなのですが、網戸2枚 計4カ所張り替えるのに四苦八苦。滝のような汗を流しながら、ツイスターのように手足を動かし、ようやく仕上がった網戸は、素人の作業そのもの…いくつかの弛み、たわみには目をつぶることにしました。

網戸のメッシュというのは、思った以上に伸び縮みします。1カ所をぐいっと引っ張れば、そこはピンと張れても、別の場所が歪む。慌ててそちらを直そうとすると、今度は別の場所にしわが寄る。結局、全体を見ながら少しずつ、四辺のバランスを取っていくしかないのですが、なかなかうまく行かず…。一点に力を込めれば必ずどこかに歪みが生まれる——汗だくになりながら、そんな当たり前のことを再認識しました。



もう一つ、これも後悔先に立たずですが、「後で直せばいいや」と見過ごした小さな弛みは、消えてなくなるどころか、作業が進むにつれてどんどん先へ送られていきます。そして最後の一辺にきた頃には、もう手に負えないほどの弛みとなって、行き場を失っていました。小さいうちに、その場で向き合っておけばよかった、と、しみじみそう思いました。

不器用な奮闘の末に思ったのは、これは子どもと向き合うわたしたち教師の仕事によく似ている、ということです。子どもたちは、1人1人伸びる方向も伸び方も違います。**ひとつのやり方、ひとつの物差しで強く引っ張れば、どこかに歪みが生まれてしまう**、ということです。また、日々の小さな戸惑いやつまづきを「まあ、そのうちに」と先送りにすれば、それは消えるどころか、いつか取り返しのつかない大きな弛みとなって現れてくることでしょう。

さあ、2学期。学校に戻ってきたたくさんの笑顔の前に、気持ちが引き締まります。桂坂の子どもたちの今に向き合い、未来をしっかりと見つめながら、わたしたち自身が確固たる資質・能力観をもって教育活動に邁進する教職員集団でありたいと思います。「サキドリ」という大きな挑戦も、力強く推進してまいりますので、2学期もよろしくお願いします。

【9月行事予定】

日	曜	行事予定	部活	保健	PTA・地域
1	火	キッズプラン作品展		身体計測 4 年生	放課後まなび教室再開
2	水	キッズプラン交流会	○	身体計測 2 年生 フッ化物洗口 246 年生・やまゆり学級	PTA 運営委員会 10 時～
3	木	キッズプラン交流会		フッ化物洗口 135 年生	
4	金			歯磨き巡回指導 3 年生（2 校時）	
5	土				
6	日				
7	月	生命（いのち）のがん教育（6 年生）② 委員会活動⑥			
8	火	たてわり遊び（昼休み） ALT SC		身体計測 1 年生・やまゆり学級	
9	水		○	フッ化物洗口 246 年生・やまゆり学級	
10	木	ほけんの日		検尿 フッ化物洗口 135 年生	
11	金	4 年生社会見学（さすてな京都 11:50～15:50）		検尿	
12	土				
13	日				
14	月	ロッセ出前授業 6 年生①②③④ クラブ活動⑥		視力検査 5 年生	
15	火	SC		視力検査 6 年生	
16	水		○	フッ化物洗口 246 年生・やまゆり学級 視力検査 4 年生	
17	木	ALT		フッ化物洗口 135 年生 視力 3 年	
18	金	安全防災の日 なかよしトーク⑥		視力検査 2 年生	
19	土				
20	日				
21	月	敬老の日			
22	火	国民の休日			
23	水	秋分の日			
24	木			視力検査 1 年生	
25	金	農育（大根種まき）4 年生③④⑤			
26	土				
27	日				
28	月	西総合支援学校との交流 5 年生 ALT 委員会活動⑥（運動会係活動）			
29	火	SC			
30	水		○	フッ化物 246 年生・やまゆり学級	





いきいきと学ぶ子
＜確かな学力＞

自分も人も大切にする子
＜豊かな心＞

しなやかでたくましい子
＜すこやかな体＞

子どもたちの夏休みの期間中も、教職員一同でより良い教育活動を目指し、様々な研修会を実施しました。

架け橋プログラム研修

幼稚園・保育園から小学校へ、児童がスムーズに移行できるようにするにはどうすればよいかを学ぶために、桂坂保育園と洛和会東桂坂保育園に保育参観に行きました。また、午後からは両園の園長先生、教職員の方々に来校いただき、指導のポイントをご教授いただきました。



園児が楽しく遊べる遊具です。



園長先生からも教えてもらいました。

キラりんく研修 かざらっ懇談会に向けて

11月20日（金）に予定している「キラりんく参観・かざらっ懇談会」に向けて教職員研修を実施しました。授業で使用する教材や、その後の懇談会について話し合いました。



校内研究

今年度は単元内自由進度学習に取り組んでいます。全教職員で教材研究を行い、各学年での単元内自由進度学習について、教材や授業の展開について話し合いました。



同和問題指導研修

人権学習の一つである「同和教育」についての研修です。子どもたちに人権学習の授業をする上で、教職員も確かな人権感覚をもち、認識のアップデートが必要です。



単元内自由進度学習に向けて（校内研究）

7月の研修をもとに、8月の研究部会では、各学年で2学期以降に算数科で取り組む単元内自由進度学習の教材づくりに努めました。全教職員が一丸となって、本校児童のやる気をスイッチオンする授業の在り方を学年を超えて考えました。



教職員みんなで協力して、
すてきな教材をたくさんつ
くることができました。

小中合同研修

桂坂小学校・大枝小学校・大枝中学校の3校の教職員で合同研修を行いました。3校の取組を共有し、小1～中3までの9年間を見据えた学びの在り方について考えました。各校の取組について交流する場面では、委員会ラリーやチャレンジX(テン)など本校の取組について「桂坂の推し」として話す教職員の姿が見られました。



<< 第2回学校運営協議会理事会及び熟議 開催 8月20日(木) >>

年に一度、学校運営協議会理事の皆様と教職員が、膝を突き合わせて意見を交わします。

会の冒頭、桑原理事長からは、社会情勢にふれて、「就職活動において、エントリーシートによる書類選考やオンライン面接を廃止する企業が出てきている」ことを例に挙げ、対面で、直接対話することの重要性について語られました。

熟議では、子どもたちの居場所づくりをどうするか？ 子どもたちのメンタルの保持をどうやって図るか？ インターネット寄りの学習を図書にもってくるにはどうすればよいか？ 多種多様な地域のリソースをどうやって豊かな探究につなげるか？ 等、和やかな雰囲気の中、活発な意見交換が行われました。

しめくりに当たり、学校長から「アディクションの樹」のモデルが紹介され、「子どもたちの不適切に思える行動のみをとらえるのではなく、その行動を支えている感情やニーズ、背景を探ることが重要だ。」とまとめがありました。



夏季研修での学びを、子どもたちに返していけるよう、
2学期も「キラりんく」を合言葉に教職員一同励んでまいります。

- 2学期が始まり、子どもたちは元気に登校しています。山の手倶楽部のみなさんにも、8月26日(水)～9月4日(金)まで、子どもたちの朝の登校を見守っていただいています。PTA・大枝交番にも見守ってもらっています。

